

NPO 法人ブレイブサークル運営委員会 活動報告（平成 29 年度第 3 四半期）



当法人の平成 29 年度第 3 四半期活動内容について、下記の通りご報告致します。

CANCER AWARENESS

平成 29 年度「大腸がんクイズラリー」運営資材提供

全国の都道府県・市区町村等の大腸がん検診啓発活動を支援するため、平成 29 年度「大腸がんクイズラリー」運営資材の提供を行っています。10 月～12 月末までの 3 か月間で 34 の都道府県・市区町村、その他団体からお申込いただきました。また実施報告をいただいた中からクイズラリーの様子を写真でご紹介します。

北海道・東北エリア

青森県 [鶴田町]

関東・甲信越エリア

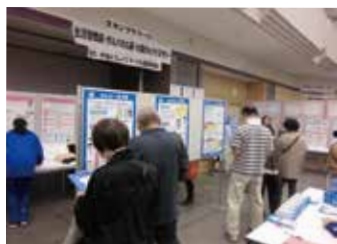
茨城県 [坂東市、大子町]

栃木県 [栃木市、上三川町]

東京都 [豊島区、東村山市]

神奈川県 [座間市]

新潟県 [新発田市]



釧路市（北海道）

中部・北陸エリア

石川県 [珠洲市] 長野県 [松本市]

三重県 [松阪市]



あま市（愛知県）

近畿・中国エリア

大阪府 [大阪市鶴見区、堺市北区]

兵庫県 [たつの市]

和歌山県 [和歌山県、紀美野町、湯浅町]

鳥取県 [鳥取市]

島根県 [益田市、安来市]

広島県 [海田町]



鳥取市（鳥取県）

四国・九州・沖縄エリア

愛媛県 [西条市] 高知県 [芸西市、土佐町]

福岡県 [小郡市]

鹿児島県 [奄美市、天城町]

その他の団体

コープデリ保険センター、株式会社からだにいいこと、NPO 法人キャンサーネットジャパン、公益社団法人滋賀県臨床検査技師会、大和高田市立病院

◎大腸がんクイズラリー資材を活用して ＜長野県松本市＞

大腸がんは、日本人のがん罹患数・死亡数ともに高い割合を占めています。松本市でも検診の受診率向上に力を入れていきたいと思いましたが、どのような方法で周知していったらよいのか思索していました。そんな矢先、ブレイブサークルから声をかけていただき、大腸がんクイズラリー資材を活用した大腸がんの啓発を実施しました。

松本市では、毎年、市民を対象に「健康フェスティバル」を開催しており、今回はその中で実施しました。また、当日大腸がん検診の申込みもできるよう設定し、クイズラリーに参加した方の中から 9 名のお申込みがありました。

当日は、約 200 名の来場があり、お子さま連れの若い世代の方に多く参加いただきました。皆さんからは、「クイズをしながら学べてよかった」、「大腸がんが女性に多いということは知らなかった」などのご意見をいただきました。中には、「大腸がん検診で精密検査が必要と言われた友人が

いるが、まだ検査をしていないみたいなので、声を掛けておかなきゃいけないね」と言ってくださった方もいて、大腸がん検診のみならず、精密検査の重要性、また大腸がん全般について学べる資材で



当法人の資材を初めて活用し受診啓発あり、よい啓発の機会となりました。

（松本市健康福祉部健康づくり課）

◎人から人へ ～地域に広がる大腸がんクイズラリー～ ＜奈良県大和郡山市＞

毎年体育の日に、大和郡山すこやか 21 推進委員（住民）の協力のもと“がん検診を受けようキャンペーン”を実施しています。この日は約 100 名の方が大腸がんクイズラリーに参加され、大人はもちろん、子どもたちにもがん検診の大切さを PR しました。

また保健センターでは、窓口で手続きに来られた方にも大腸がんクイズラリーを実施しており“窓口での待ち時間が短く感じる”“メモ帳がもらえる！”と好評です。

クイズアンケートの結果では医師からの勧めで検診を受ける方が多いことから、市医師会にもキャンペーンの様子やアンケート結果などを報告し、受診率アップにご協力いただいています。医師会の先生方のおかげで精密検査受診率も毎年 80% を超えています。（※参照）これらの活動は SNS でも随時発信して啓発しており、すこやか 21 推進委員のやる気アップにもつながっています。

※平成 28 年度 40～69 歳：精密検査受診者数 122 人 / 要精検者 137 人 = 89.1% (H29.12 現在)

（大和郡山市保健センター
「さんて郡山」前川幸路）



SNS を利用した情報発信

CANCER AWARENESS

大腸がん検診啓発の取り組み紹介

大腸がん検診受診率の向上の為、日々取り組みを重ねている多くの自治体から大腸がんクイズラリーの実施報告をいただいております。その中から当法人の資材を初めて活用していただき、参加者から大腸がん検診のお申込みをいただくなど、受診啓発の工夫をされた松本市の事例と、イベント当日だけでなく、資材の利用をきっかけとした検診啓発の連携により相乗効果が生まれた大和郡山市の事例について、担当者様から寄稿いただきましたのでご紹介いたします。

CANCER AWARENESS

平成30年度 大腸がん受診勧奨用小冊子、ポスター提供

当法人は次年度も都道府県や市区町村が実施する大腸がん検診・精密検査の受診勧奨を支援するため、大腸がん検診・精密検査の受診勧奨用小冊子や大腸がん検診普及啓発ポスターを無償で提供してまいります。平成29年度は約940の市区町村で活用いただきました。

○正しい知識をより分かりやすく伝えられるデザインに一新

市区町村からいただいたご意見を参考に改変を重ね、4年継続していたデザインを一新。受診勧奨時に説明が必要な内容を充実させ、引き続きユニバーサルデザインに配慮しました。

<主な追加内容>

- ・精密検査結果を各機関で保管することについて
- ・検診の有効性に加え、デメリットについて

<デザイン変更>

- ・3種類の小冊子の表紙色を区別しやすく色分け
- ・重要な文言を大きくし色を付けることで、目で追いやすく
- ・手に取ってもらいやすいように表紙のキャッチコピーを工夫
- ・ポスターは照明を落とした建物内でも目を引く明るい配色に

<小冊子・ポスターの使用例>



【大腸がん検診全般用小冊子】

- ・特定健診やがん検診の案内時に同封
- ・検診前世代への情報提供に

【便潜血検査用小冊子】

- ・特定健診やがん検診の案内時、便潜血検査キット配布時に同封

【精密検査用小冊子】

- ・便潜血検査の結果通知に同封



【大腸がん検診普及啓発ポスター】

- ・公共施設や医療機関等で掲示 (A2、A3サイズ)

<申し込みについて>

平成29年12月に47都道府県のがん対策部門にご協力いただき、全国の市区町村からたくさんのお申し込みをいただきました。小冊子・ポスター共にまだ在庫がございますので、新規や追加で必要な場合はお気軽に当法人Webサイト「受診勧奨資材」よりお申込みください。 <http://bravecircle.net/>

CANCER AWARENESS

大腸がんに関する全国意識調査結果

9月6日に全国および47都道府県のメディアにリリースした「平成29年度大腸がんに関する全国意識調査結果」が複数のメディアに記事掲載されました。

当法人のホームページに配信した調査結果を掲載しております。ぜひご覧ください。

<http://bravecircle.net/cancer/survey>

(報道実績)

北國新聞、富山新聞、北日本新聞、岩手日日新聞、日本農業新聞、薬事日報、高知新聞、神戸新聞、その他

EVENT

Tokyo 健康ウォーク2017を開催しました

平成29年12月3日(日)、「Tokyo 健康ウォーク2017」を開催しました。今回で9回目となるこのウォーキングイベントは、東京都と当法人が共催し、開催区である板橋区、北区の協力を得て、「運動習慣が大腸がん予防に有効である」という考え方に基



スタート会場の様子

づき、大腸がん検診の大切さを広く呼びかけるものです。毎回このイベントでは、40歳以上の参加者は無料で大腸がん検診(事前申込制)を受診でき、今回は600を超える検体をお預かりしました。

穏やかな日差しの中、スタート会場の小豆沢野球場から約1,400名の参加者たちが出発し、自然豊かで景色に富んだウォーキングコースを楽しみました。またコース上では大腸がんクイズラリーのヒントを参考に大腸がんに関するクイズに挑戦しました。

完歩後は、ゴール会場の小豆沢体育館にて国立がん研究センター

齋藤博先生による大腸がんクイズラリーの解説を行い、ゲストの荻原次晴さん・勅使川原郁恵さんと一緒に大腸がんの知識について理解を深めました。参加者からも「年に1度の検診を受けるべき理由、大切さがよくわかりました」という声が聞かれました。またトークショー後の抽選会も大いに盛り上がり、大盛況の中、無事に閉幕しました。



大盛況のトークショー

SECRETARIAT

継続します！「大腸がんクイズラリー」運営資材の無償提供

「大腸がんクイズラリー」運営資材は平成30年度も引き続き無償提供致します。皆さまからいただいた現場のご意見を参考に、がん予防と大腸がん検診・精密検査について楽しく学んでいただけるよう、4月からの申し込み開始に向け、ただいま制作を進めております。当法人Webサイトでも資材提供情報を発信していきますので、お見逃しなく。

編集後記

平成30年度版の受診勧奨用小冊子3種と検診普及啓発ポスターの準備が整い、この2月より配布が始まりました。各自治体でも大腸がん検診受診率向上に向けて様々な取り組みにご尽力されていることと思います。

また、今年度から6ヶ年計画となる第3期がん対策推進基本計画ではがん予防やがんに対する教育など新たな方針も盛り込まれました。当法人が果たすべき役割も重要になりますので、目標に向かって精力的に取り組んでまいります。引き続きご支援の程お願い致します。



NPO法人ブレイブサークル運営委員会
活動報告(平成29年度第3四半期)
平成30年(2018年)2月2日発行

NPO法人ブレイブサークル運営委員会
事務局

〒160-0023

東京都新宿区西新宿7-22-37

ストーク西新宿福星303

TEL: 03-6908-9160

FAX: 03-6908-9150

メール: info@bravecircle.net

Web: <http://bravecircle.net>